

南スーダン安全対策情報

2026 年 8 月 26 日

【2026 年 7 月】

1. 治安概況

7 月は犯罪の発生範囲と頻度の拡大により治安が悪化し、特に国連・NGO 関係施設や職員を対象とした強盗・侵入事案が前月比 66%増加するなど、人道支援活動への安全上・運営上のリスクが高まった。

主要幹線道路や都市部周辺での強盗・襲撃事件も多く発生しており、車両による移動は治安上のリスクが伴うため、車両移動時には、防弾車を使用するなど十分な対策が必要である。

2. ジュバ市内における事件・事故報道

(1) 発砲事案

ア 4 日午前 3 時 55 分頃、UN ハウスの警備員が、隣接するデュルピ (Durupi) 地区において、2 発の発砲音を覚知。

イ 6 日午前 3 時 30 分頃、UN トンピンの警備員が、付近において、4 発の発砲音を覚知。

ウ 10 日 10 時頃、ハイ・マラカル地区において、武装した人物が 1 人を銃撃して負傷させた。容疑者は市民によって拘束され、関係当局に引き渡された。

エ 10 日午後 8 時 25 分頃、UN ハウスの警備員が、付近において 3 発の発砲音を覚知。

オ 16 日午後 7 時 25 分頃、UN ハウスの警備員が、付近において 1 発の発砲音を覚知。

(2) 窃盗事案

ア 16 日午後 5 時 45 分頃、ジュバ市内 Gudele 地区において、UN 現地職員が私用車を道路脇に駐車していたところ、何者かが車内から、PC、貴重品および 60 万 SSP (約 105USD) を奪い逃走。

(3) 家宅侵入盗

ア 5 日午後 8 時頃、ジュバ市内 Gurei 地区に所在する、UN 現地職員自宅において、強盗事案発生。現地職員が帰宅したところ、銃を所持した男 2 名が押し入り、現地職員に銃を突きつけ、現金、ノート PC、衣類などを奪い逃走。

(4) 強盗案件 (類似案件含む)

ア 12 日午前 10 時、UNMISS ロード沿いにおいて、バイクに乗車した 2 名が車両を停止させ、乗員にドアを開けるように指示。乗員がこれを拒否したところ、銃を突き付けられ脅された。周囲の人が介入したため、容疑者は逃走した。

イ 25 日午後 8 時頃、IDP キャンプ 3 において、銃を所持した 5 名が、Wi-Fi スポットに集まっていた約 20 名の若者のグループに近づき空に向けて威嚇射撃を行った。男らは若者らに地面に伏せるよう命じ、携帯電話 3 台を奪い逃走。

南スーダン安全対策情報

3. その他の州における事件・事故報道

【中央エクアトリア州】

(1) 車両襲撃事案

ア 4日午後5時30分頃、ジュバ郡マンガラサウス（Mangara South）ジュバ・ボル道路沿いにおいて、武装集団が民間車両を待ち伏せ攻撃し、乗客2名が負傷。

イ 12日、ジュバ郡マンガラ南（Mangala South）の幹線道路上において、武装集団が徒歩で移動していた民間人を襲撃し殺害。モギリで開催されている家畜市場と関連があると見られている（3日、マンガラにムルレ族約50名が、約1,000頭の牛を連れて到着したとの報道あり）。

ウ 13日午後7時30分頃、NSS職員を乗せた車両がジュバ郡マンガラ南郡の幹線道路を走行中、銃撃を受けた。車両は現場から離脱することができたが、銃撃の理由等は不明。

エ 22日午前9時頃、マンガラ南のMogiri付近において、ジョングレイ州ボルからジュバに向かっていたバスが、武装集団による襲撃を受けた。運転手は銃撃を受けて負傷し、乗客1名死亡。乗客は周囲の茂みに逃げ込んだが、数名が行方不明。

オ 22日午前9時頃、イエイ郡（Yei）のイエイ-カヤ道路沿いにおいて、武装集団がNGO車両を停車させ、NGO職員2名を拉致し、犯人らは身代金を要求。27日、職員は開放された（身代金支払いは不明）。

【西エクアトリア州】

(1) 車両襲撃事案

ア 1日午後4時頃、ムンドリ東（Mundri East）郡ロゾー（Lozoh）の道路沿いにおいて、3人の現地人道支援活動家が襲撃され、強盗被害に遭ったと報じられている。襲撃者らは、携帯電話、現金、ノートパソコンなどの被害者の所持品を奪った後、逃走。

【東エクアトリア州】

(1) 車両襲撃事案

ア 28日午後3時頃、トリット郡において、武装集団が走行中の国際NGO団体の車両を停車させた。襲撃犯は運転手と国際NGO職員3名から現金と携帯電話を奪い逃走。

【ジョングレイ州】

(1) 衝突事案

ア 5日早朝、アコボ郡ワルガク（Walgak）において、SSPDFとSPLA-IOの激しい衝突が発生。衝突によりアコボ郡長や軍高官が死亡し、IOが一時的に地域を掌握。その後、ワアト（Waat）からSSPDFの増援部隊が来たことにより、IOは撤退した

イ 14日、東エクアトリア州ボル（Bor）郡のトリットとカポエタを結ぶ幹線道路上において、武装集団が車両2台を待ち伏せ攻撃。武装集団は車両を銃撃の上、乗客1名死亡、子ども1人が行方不明となっている。車両うち1台は銃撃を受けたが現場から離脱することができた。

南スーダン安全対策情報

(2) 車両襲撃事案

ア 6日午後7時、ピボルからジュバへ向かっていた車両が路上で武装集団の襲撃を受けた。襲撃により乗客3名が死亡。この襲撃とは別に同日、ボルのAnyidi地区において建設資材を運ぶ車両も襲撃され運転手が射殺された。

イ 9日午後5時頃、ドック（Duk）郡の幹線道路上においてムルレ族とみられるグループが車両を襲撃。2名死亡。

ウ 14日、ボル郡のトリットとカポエタを結ぶ幹線道路上において、車両2台が武装集団による待ち伏せ攻撃を受けた。この襲撃により、乗客1名死亡、子ども1名が行方不明。

(3) 襲撃事案

ア 16日、トゥイック東（Twic East）郡ジュアワイ近郊の漁場で、武装集団が、レンクから来た旅客船を襲撃。襲撃犯は女性乗客を船から降ろした後、船に発砲し、男性9名を殺害。犯人らは、女性1名と少女3名を含む計4名を拉致した。

イ 28日、トゥイック東郡Jarwacの漁場において、武装した若者らがボルから来た旅客船を襲撃。乗船していた13名全員が殺害され、船はその後、川に沈没した。

【ワラップ州】

(1) 襲撃事案

ア 9日、トンジ北郡において、刑務所、警察署が武装集団により襲撃され、少なくとも25名が死亡、うち14名は民間人であった。武装集団は、囚人の解放を目的として襲撃を行ったと見られている。

【アッパーナイル州】

(1) 衝突事案

ア 3日深夜、ナシル（Nasir）郡ジクミールにおいて、SSPDFの装甲兵員輸送車2台が、道路沿いで立ち往生した。その直後、ホワイト・アーミーの部隊が車両を攻撃したと報じられている。戦闘は、一晩中続き、SSPDF兵士1名死亡した。翌4日午後2時頃、ホワイト・アーミーの部隊が立ち往生していた装甲車のうち1台を破壊したが、もう1台は同日午後遅くにSSPDFによって回収された。

イ 5日午前5時30分頃、パニカン（Panyikang）郡トンガに所在するSSPDF基地が武装集団に襲撃されSSPDF兵士5名死亡。襲撃者らは、その後ジョングレイ州方面に逃走したが、SSPDFがこれを追撃の上、撃退。SSPDF関係者らは、襲撃者をSPLA-IOと繋がりある人物としている。

(2) 襲撃事案

ア 17日、ナイル川をジュバへ向けて航行中の旅客船が、何者かに待ち伏せ攻撃を受けた。乗客37名中32名が死亡。その後、船は襲撃者に奪われた。

以上、当館が把握した主要な事件・事故について共有させていただきます。